

IWCシャフハウゼンが“IWC-PROSET®”で 永久カレンダーを再定義

シャフハウゼン/ジュネーブ、2026年4月14日。IWCシャフハウゼンは、ジュネーブで開催されるウォッチ&ワンダーズで、パーペチュアル・カレンダー・IWC-ProSet® (IWCプロセット®) を発表します。現代の時計製造におけるこの画期的なモデルは、IWCの永久カレンダーにとって次なる章の幕開けを告げます。完全に同期させたホイールに基づく設計により、初めてシームレスな前後調整が可能となり、カレンダーの設定と操作がこれまでにない簡単で感覚的になりました。1040年でわずか1日の誤差しか生じないムーンフェイズ表示の精度も、また新たな高みへと到達しました。この革新的なカレンダー機構は、18Kレッドゴールド製、ホワイト・セラミック製、ステンレススチール製の3つのモデルで登場し、全てIWC自社製キャリバー82665を搭載しています。

機械式時計の文字盤にグレゴリオ暦の複雑なリズムを表示することは、高級時計製造における最大の課題の一つでした。IWCシャフハウゼンは、40年以上前にこの挑戦に取り組み始めました。1985年、「ダ・ヴィンチ・パーペチュアル・カレンダー・クロノグラフ」(Ref. IW3750) は、クルト・クラウスの天才的な才能を世界に知らせるものとなりました。そしてリュースで制御する独創的な永久カレンダーは、この複雑機構を数十年にわたって確固たるものにしてきました。クルト・クラウスのパイオニア精神と大胆なビジョンに影響を受け、IWCの次世代を担う技術者たちは今、クルト・クラウスから受け継いだ遺産を継承し、新たな永久カレンダーとなる“IWCプロセット®”によって未来へと引き継いでいます。

「パーペチュアル・カレンダー・プロセットは、IWCの時計職人と技術者が機械式カレンダーという複雑機構に関して蓄積してきた専門技術の集大成です。複数の特許出願によって保護されているこの画期的な機構は、永久カレンダーの設定と操作方法を再定義します。完全に同期された設計は完全にホイールに基づいており、カレンダーを前後日付に調整することが時刻の設定と同じく簡単で感覚的になります」と、IWCシャフハウゼンのCEO、クリストフ・グランジェ・ヘアは説明します。

パーペチュアル・カレンダー・プロセットには3種類のバージョンがあります。

- 「ビッグ・パイロット・ウォッチ・パーペチュアル・カレンダー・プロセット“プティ・プランス”」(Ref. IW339601) は、直径43 mm、ホワイトの酸化ジルコニウム・セラミック製ケースと、グラデーション仕上げが施されたディープブルーの文字盤を備えています。文字盤の数字とインデックスはホワイトでプリントが施され、ロジウムメッキの

針にはスーパーミノバ®がコーティングされています。この時計に組み合わされるのは、EasX-CHANGE®システムを装備したホワイトのラバー・ストラップです。

- 「ビッグ・パイロット・ウォッチ・パーペチュアル・カレンダー・プロセット “プティ・プランス”」(Ref. IW329601) は、直径42 mmのステンレススチール製ケースと、EasX-CHANGE®システムを装備した5列ステンレススチール製ブレスレットを備えています。ディープブルーの文字盤のインデックスと数字はロジウムメッキのアブライドで、針にもロジウムメッキが施され、アブライド・インデックスと針はどちらにもスーパーミノバ®がコーティングされています。この時計には交換用のブルーのラバー・ストラップが付属します。内蔵されたEasX-CHANGE®システムにより、工具を必要とせず、すばやく簡単にメタル・ブレスレットをラバー・ストラップに交換することができます。

両モデルとも、ステンレススチール製リュースと、「Edition Le Petit Prince」の刻印が施されたステンレススチール製裏蓋リングを備えています。アントワーヌ・ド・サン＝テグジュペリの最も有名な小説にちなんで、自動巻き機構のローターには、小惑星の上に立つ「星の王子さま」を描いたゴールドメッキのメダルがあしらわれています。

- 「ビッグ・パイロット・ウォッチ・パーペチュアル・カレンダー・プロセット」(Ref. IW329602) は、直径42 mmの18Kレッドゴールド製ケース、リュース、裏蓋リングを備えています。ケース等の素材となっている貴金属に映えるダークオリーブグリーンの文字盤。ゴールドのアブライド・インデックスと数字、ゴールドメッキの針にはスーパーミノバ®がコーティングされています。この時計には18Kレッドゴールド製ピンバックルの付いたオリーブグリーンのバッファローレザー・ストラップが組み合わされます。

カレンダーを前後に調整する機能

クルト・クラウスのオリジナル機構と同様、パーペチュアル・カレンダー・プロセッサは、月の長さの変化を自動的に計算し、4年ごとに閏日を追加します。文字盤はおなじみの外観を維持しながら、内部の機構は完全に改良されています。前後の調整機能を念頭に置き、基礎から設計されたパーペチュアル・カレンダー・プロセッサは、複数の機能層と柔軟で伸縮可能なフィンガーを備えたホイールのみで構成されています。この革新的な新しいアプローチにより、一つのリユーズのみでカレンダーを両方向に調整することが可能になりました。個別のコレクターボタンや、リユーズ位置の変更、複雑な設定メニューに従う必要はありません。これらの調整は、特許取得済みのクイック修正機能を通じて、1日単位で正確に表示を変更できます。

1040年で誤差1日という高精度ムーンフェイズ

パーペチュアル・カレンダー・プロセッサのために、IWCの技術者はムーンフェイズ表示につながる減速ホイールを再計算しました。その結果、この表示が月の実際の軌道から1040年ごとにわずか1日の誤差であることがわかりました。IWCのシグネチャーであるダブルムーン™は、北半球と南半球から見た月の満ち欠けを表示します。毎晩午前0時頃になると、同期された切り替えシーケンスによって日付、曜日、月の満ち欠けが進行します。月末には月表示が1つ進み、12ヶ月後には年が進みます。IWCの永久カレンダーの特徴である4桁の年表示は、7時と8時位置の間に配置されています。

月の長さを調整するスマートな機械式プログラム

31日未満の月では、カレンダーの機械的なプログラムが作動します。すべての調整は、プログラムホイール内の複数の層に配置された複雑なジオメトリー（形状）によって制御されます。月の長さホイールには、月の長さに関する情報を提供するさまざまな高さの機能部分が含まれています。

短い月であれば、その独自の形状により、柔軟なフィンガーが伸長します。これらのフィンガーが伸長すると、24時間ホイールが夜間の切り替えシーケンスで1つの歯ではなく複数の歯とかみ合い、カレンダーが次の月の1日に直接進むようになります。2月末には、4年ごとに1回転する閏年ホイールが、その年が閏年かどうかを示します。この情報もフィンガーを介して伝達されます。平年ではフィンガーが伸長し、閏年では格納されたままになります。

極めて複雑な形状を実現する マイクロエンジニアリング

24時間ホイール、プログラムホイール、月の長さホイール、ムーンフェイズホイールなどの部品は、複雑な形状をしており、最高度の精度で製造する必要があります。これを実現するために、IWCは最先端のLIGAプロセスを活用しています。この微細構造化技術は、リソグラフィ、電気メッキ、成形を組み合わせたものです。これにより、今まで達成不可能だったレベルの精度で、極めて複雑な外形や入り組んだ形状の製造が可能になります。このプロセスのもう一つの大きな利点は、複数の機能層を単一のコンポーネントに統合できることです。

正確で先進的な自動巻き キャリバー

カレンダーモジュールは、ニッケルリン製脱進機とシリコン製ヒゲゼンマイを備えたIWC自社製キャリバー82665に組み込まれています。効率的なベラトン自動巻き機構は、ローターの両方向の動きを利用して主ゼンマイを巻き上げます。大きな負荷のかかる自動巻き機構の部品（自動巻きホイールやコハゼなど）は、ほぼ摩耗が生じない酸化ジルコニウム・セラミックで製造されています。ムーブメントは精巧に仕上げられ、ペルラージュとコート・ド・ジュネーブで装飾されています。3つのモデルではいずれも、サファイアガラスのシースルー裏蓋からムーブメントを鑑賞することができます。

ビッグ・パイロット・ウォッチ・パーペチュアル・ カレンダー・プロセット “プティ・プランス”

REF. IW339601

特徴

機械式ムーブメント、ペラトン自動巻き機構、日付・曜日・月・4桁の西暦を表示する永久カレンダーと永久ムーンフェイズ（北半球と南半球に対応）、秒針停止機能付きスモールセコンド、ねじ込み式リユーズ、サファイアガラスのシースルー裏蓋

ムーブメント

IWC自社製キャリバー	82665
振動数	28,800回／時 (4 Hz)
石数	34
パワーリザーブ	60時間
巻き上げ	自動巻き

時計

素材	ホワイトの酸化ジルコニウム・セラミック製ケース、ディープブルーのグラデーション仕上げ文字盤、ロジウムメッキの針、EasX-CHANGE®システムを備えたホワイトのラバー・ストラップ
ガラス	両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス
防水性	10気圧
直径	42.9 mm
厚さ	14.3 mm

ビッグ・パイロット・ウォッチ・パーペチュアル・ カレンダー・プロセット “プティ・プランス”

REF. IW329601

特徴

機械式ムーブメント、ペラトン自動巻き機構、日付・曜日・月・4桁の西暦を表示する永久カレンダーと永久ムーンフェイズ（北半球と南半球に対応）、秒針停止機能付きスモールセコンド、ねじ込み式リユーズ、サファイアガラスのシースルー裏蓋

ムーブメント

IWC自社製キャリバー	82665
振動数	28,800回／時 (4 Hz)
石数	34
パワーリザーブ	60時間
巻き上げ	自動巻き

時計

素材	ステンレススチール製ケース、ディープブルーの文字盤、ロジウムメッキのインデックスと数字、ロジウムメッキの針、EasX-CHANGE®システムを備えたステンレススチール製ブレスレット、ブルーの交換用ラバー・ストラップ
ガラス	両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス
防水性	10気圧
直径	42 mm
厚さ	14 mm

ビッグ・パイロット・ウォッチ・パーペチュアル・ カレンダー・プロセット

REF. IW329602

特徴

機械式ムーブメント、ペラトン自動巻き機構、日付・曜日・月・4桁の西暦を表示する永久カレンダーと永久ムーンフェイズ（北半球と南半球に対応）、秒針停止機能付きスモールセコンド、ねじ込み式リユーズ、サファイアガラスのシースルー裏蓋

ムーブメント

IWC自社製キャリバー	82665
振動数	28,800回／時 (4 Hz)
石数	34
パワーリザーブ	60時間
巻き上げ	自動巻き

時計

素材	18Kレッドゴールド製ケースおよびリユーズ、オリーブグリーンの文字盤、ゴールドのインデックスと数字、ゴールドメッキの針、オリーブグリーンのバッファローレザー・ストラップ
ガラス	両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス
防水性	10気圧
直径	42 mm
厚さ	14 mm

IWCシャフハウゼン

IWCシャフハウゼンは、スイス北東部のシャフハウゼンに拠点を置く、スイスの大手高級時計メーカーです。ポルトギーゼやパイロット・ウォッチなどのコレクションを擁するこのブランドは、エレガントな時計からスポーツ時計まで、あらゆる種類の時計を扱っています。1868年、米国の時計技師でエンジニアでもあったフロレンタイン・アリオスト・ジョーンズが設立したIWCは、人間ならではの職人技と創造性、その最良の部分と最先端の技術および工程とを組み合わせ、時計製造に対する独自のエンジニアリングで知られています。

150年以上にわたる歴史の中で、IWCは精巧かつ丈夫で使い勝手のよいプロ仕様の計器時計や、複雑機構（とりわけクロノグラフとカレンダー機能）を組み込んだ時計をつくり、高い名声を得てきました。チタンやセラミックの採用の先駆者であるIWCは、現在、カラーセラミック、セラタニウム®、チタンアルミナイドなどの先進的な素材を用いた、高度なエンジニアリングと専門知識を駆使したケースも製造も行っています。

持続可能な高級時計の第一人者であるIWCは、責任をもって素材を調達し、環境への影響を最小限に抑えるための努力を惜しみません。透明性、循環、責任という3つの柱に沿って、このブランドは何世代にもわたって長持ちする時計をつくり、責任をもって製品を製造、流通、修理するためのあらゆる要素を継続的に改善しています。さらに、IWCは子供たちと青少年への支援に向けて世界的に活動している組織とも提携しています。

ダウンロード

「ビッグ・パイロット・ウォッチ・パーペチュアル・カレンダー・プロセツト “プティ・フランス”」と「ビッグ・パイロット・ウォッチ・パーペチュアル・カレンダー・プロセツト」の画像は、press.iwc.com からダウンロードいただけます。

お問い合わせ

IWCシャフハウゼン

広報部門

Email press-iwc@iwc.com

Website press.iwc.com

インターネットおよびソーシャルメディア

Website iwc.com/ja

Facebook facebook.com/IWCWatches

YouTube youtube.com/iwcwatches

LinkedIn linkedin.com/company/iwc-schaffhausen

Instagram instagram.com/iwcwatches_jp

Pinterest pinterest.com/iwcwatches

#IWCwatches